

自治体の紹介
背景

現状の課題

女子野球の聖地 加須

女子野球
タウン
第1号認定



女子野球の
主要大会
開催地



埼玉西武
ライオンズ
・レディース
の本拠地

社会的関心の高まり

女子の春の甲子園の1回戦から準決勝
までを加須市内の3球場で行い...

埼玉西武ライオンズに続き...

甲子園球場で
女子の夏の
甲子園決勝

東京ドームで
女子の春の
甲子園決勝

阪神、巨人の
女子チーム誕生

球場の老朽化

▶ 女子野球界トップレベルのリーグ「ヴィーナスリーグ」のメイン球場である「田ヶ谷サン・スポーツランド野球場」の老朽化が著しく、改修する必要がある。



事業の 目的

女子野球の普及・振興によるまちおこし

女子野球をはじめとするスポーツの持つ多様な力を最大限に活かし、元気で活力あるまちづくりを推進していく。



女子野球の環境づくり

Step1 田ヶ谷サン・スポーツランド野球場を、女子選手をはじめ、全ての利用者に配慮した設備にするため、トイレ、ダッグアウト等の改修する。

Step2 女子野球チームのプロ化を見据え、有料試合対応の球場への機能充実を図る。



事業 内容

各世代がそろう女子 野球タウンの実現

●加須市では、これまで小・中・高・大・社会人の女子野球大会が数多く開催されており、今後、さらに幅広く大会を開催できる環境をつくる。

市内観光地や地元産品 と女子野球のコラボ

●他産業との融合により新たな付加価値を創出することで、市の魅力や地域ブランド力を向上させ、スポーツを通じた地元産業の活性化を図る。

代表の合宿や キャンプの誘致

●既存の施設を活用しながら、女子野球U18等の代表の合宿やキャンプを誘致し、交流人口を拡大し地域活性化を図る。



埼玉県加須市 女子野球でつながる“ひと”も“まち”も元気プロジェクト

得られる成果

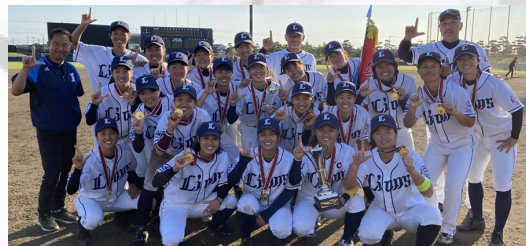
女子野球を基軸としたスポーツによる持続的なまちづくり・地域活性化

- スポーツ参画人口・関心層の拡大
- スポーツに親しむことによる運動の習慣化、健康の維持・増進
- スポーツ観戦・応援を通じた地域愛着の醸成
- 女性の活躍推進による女性に選ばれるまち
- 市の魅力アップによる交流人口の拡大、定住促進
- 地域密着型球団と連携したPRによる地域ブランドの向上
- 地元産品の新たな付加価値創出による販売促進・地元産業の活性化
- 女子野球タウンとしてのまちおこしによる市内消費の喚起・増大



企業様のメリット

加須市HPでの企業紹介	市や球団とのパートナーシップ構築
企業のイメージアップ	
地域資源を活かした新たな事業展開	御礼状又は、感謝状の贈呈



【お問い合わせはこちらまで】
 加須市役所 総合政策部 政策調整課 荒井
 TEL : 0480-62-1111 MAIL : seisaku@city.kazo.lg.jp